



# ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2022年(令和4年)6月5日号 No.1893

## 目次

■ 1～4月の月別データで見る日ロ貿易の急変	1
■ 統計速報	9
2022年1～4月の日本の対ロシア・NIS諸国輸出入通関実績	9
■ トピックス	10
ウズベキスタン大使が余市訪問	10
ズベルバンクがグループで利払い	10
ロシア下院議長がサハリン2権益売却	10
セルビアがロシア産天然ガス輸入の新規契約	11
松野官房長官がロシア産禁輸合意歓迎	11
ドイツ向けのロシア産ガス一部供給停止	11
ロシア侵攻などにより肥料価格高騰	11
ロシアが事実上のデフォルト	12

## 1～4月の月別データで見る日ロ貿易の急変

### はじめに

2月24日のロシアによるウクライナへの侵略が日本とロシアの貿易に大きな影響を与えていることは言うまでもない。対ロ経済制裁及びロシア側の対抗措置、日本企業のロシア事業停止及び撤退、さらにロシア経済の悪化などによって、日ロ貿易が急変しているのである。

そこで今号では、日ロ貿易の月別データを最新の4月分までとりまとめることで、この変化を紹介する。これまでも本速報では、毎月5日号で日ロ貿易について、輸出入全体、自動車輸出、エネルギー資源輸入の月別データを紹介してきた。本稿では、輸出について、バス・トラック、自動車部品、タイヤ、建機(エキスカベーターとブルドーザー)、輸入について、金属(フェオアロイ、パラジウム、アルミ)、魚介類(さけ・ます、かに、たららの卵)といった他の主要品目のデータも加え、より詳細に日ロ貿易の変化の現状について理解の参考にしていただけたらと考える次第である。